

ASANO Joint Parts

ステンレス製 継手金具 ステンレス製手摺用

ジョイント継手
コーナーエルボ
コーナー自在継手

取扱説明書

■はじめに

- 本製品を正しく安全に施工および管理していただくために、また、お客様や周りの人々への危害や財産の損害を未然に防止するために、本書をよく読んで理解した上で本製品をお取り扱いください。
- 設置される施工業者様へ
本製品を正しく設置していただくためにこの取扱説明書をよくお読みください。また、設置後は管理されるお客様へこの取扱説明書をお渡しください。
- 管理されるお客様へ
本製品を正しく管理していただくためにこの取扱説明書をよくお読みください。また、読み終わった後、いつでも見られる所に大切に保管してください。

■安全上のご注意

この「安全上のご注意」および本文中には、人への危害や財産の損害を防止するために、お守りいただくことを説明しています。

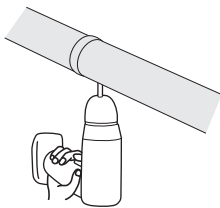
●誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分しています。

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う恐れや物的損害を受ける恐れがある内容を示しています。

警告

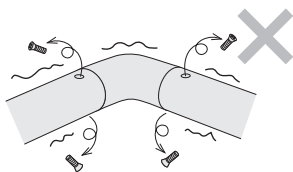
- 本製品は手摺を目的とした製品ですのでそれ以外の用途や危険を伴う用途に使用しないでください。

- 本製品の施工は施工知識を有する専門の施工業者が行ってください。ご購入者自身で施工・取付けされる場合は自己責任にて行われたものと解釈し、施工・取付けにかかるケガや事故、損害に対し当社は一切責任を負いません。

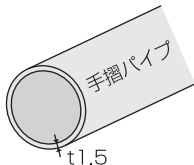


注意

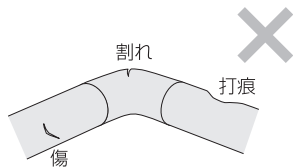
- 各部を固定しているねじ（ボルト）が緩んだ状態で使用するとねじが欠落して手摺が外れるなどの事故に繋がります。1年に1回以上定期的に点検し、ねじの緩みがあったら増締めをしてください。また、故意にねじを緩めるなどの行為はしないでください。



- 本製品は丸パイプ厚みt1.5用です。それより厚いパイプ用に本製品を切削して改造したり、薄いパイプを使用すると、強度が不足し、思わぬ事故の原因になります。



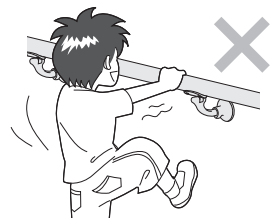
- 本製品や手摺に変形や傷、割れ等が発生した場合は直ちに使用を中止し、修理または交換をしてください。手にケガをしたり、思わぬ事故の原因になります。



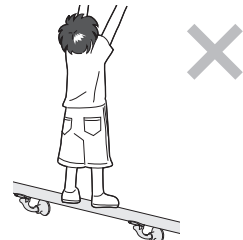
- 本製品を改造しないでください。製品本来の品質を損ね、思わぬ事故の原因になります。

注意

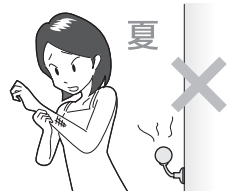
- 故意に手摺を揺らしたり、衝撃を与えないでください。本製品や手摺が変形、もしくは破損し、事故の原因になります。



- 本製品は遊具や体育器具ではありません。故意に手摺に乗ったり、ぶら下がったり、手摺を使った運動などしないでください。思わぬ事故の原因になります。



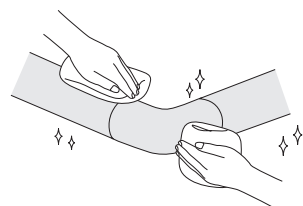
- 夏の暑い日はステンレス製の手摺も高温になりますので、二の腕や前腕など皮膚のやわらかい部分が触れると火傷をする恐れがあります。皮膚のやわらかい部分が触れないように、手のひらで注意深く握ってください。



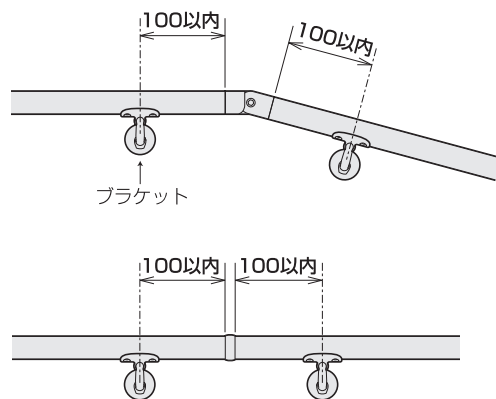
- 冬の寒い氷点下の日には、ステンレス製の手摺が冰っている場合があり、素手で握ると手がくっついて離れなくなり危険です。手袋などを着用して素手で触らないでください。



- 本製品はステンレス製ですが、全く錆が発生しない材質ではありません。特に海岸沿いなどは錆が発生する場合があります。また内陸であってももらい錆などで発生する場合があります。錆をそのまま放置しますと手摺の強度が低下して破損する恐れがありますので、錆を早めに除去し、こまめに表面を清掃してください。



- 手摺を繋ぐ場合、下図のようにブラケットから100mm以内に本製品を取付けてください。長すぎると手摺がたわんで揺れが生じ、取付ねじの緩みや外れ、ブラケットの破損など思わぬ事故に繋がります。



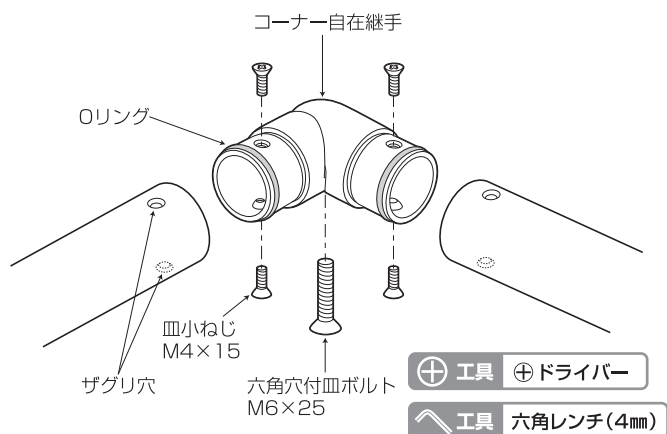
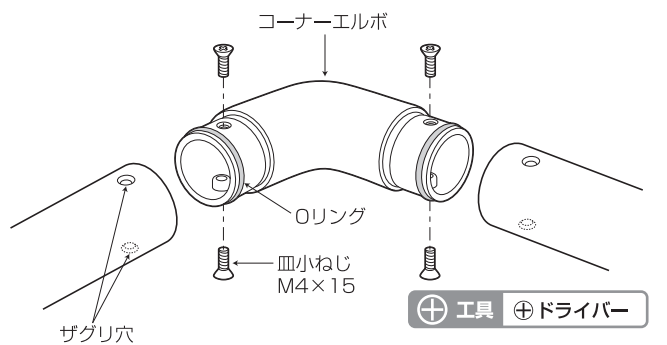
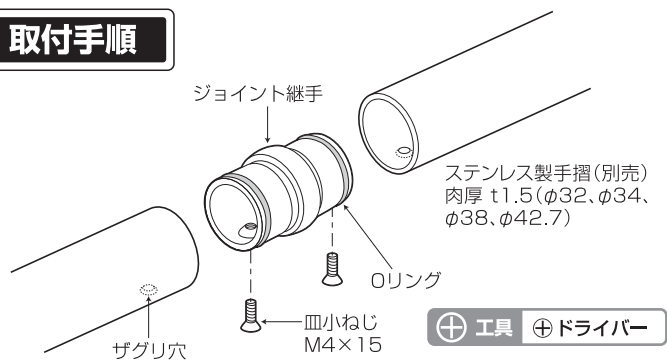
製造元

ASANO 浅野金属工業株式会社

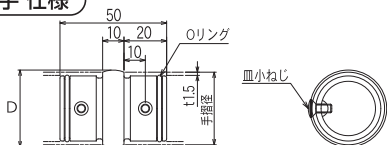
〒955-0803 新潟県三条市月岡2866
TEL 0256-33-0101 FAX 0256-33-0096
ホームページ <http://www.asano-metal.co.jp>
E-mail sales@asano-metal.co.jp

販売店名

取付手順

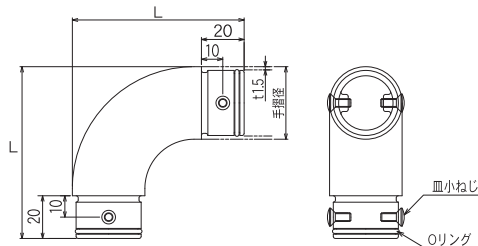


ジョイント継手仕様



サイズ (手摺径)	鏡面 (#400相当)	ヘアライン	D	重量 (g)
φ32	AK41311	AK41312	34	94
φ34	AK41321	AK41322	36	96
φ38	AK41341	AK41342	40	114
φ42.7	AK41361	AK41362	44.7	130

コーナーエルボ仕様

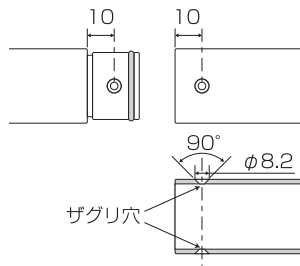


サイズ (手摺径)	鏡面 (#400相当)	ヘアライン	L	重量 (g)
φ32	AK41711	AK41712	79.5	200
φ34	AK41721	AK41722	80.5	215
φ38	AK41741	AK41742	87.5	265
φ42.7	AK41761	AK41762	90	295

① 必要な長さにパイプをカットします。

●継手の寸法は、下記仕様を参照してください。

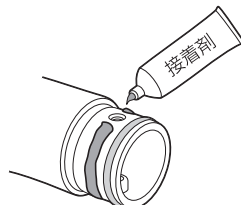
② パイプの端から10mmの位置に皿小ねじ用のザグリ穴をあけます。



※ジョイント継手の場合、ザグリ穴は下側のみです。

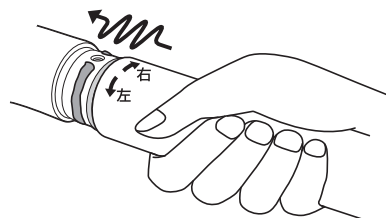
注意 ザグリ穴位置がずれると取付けできなくなり、正確に曲がらないようにしてください。

③ 接着剤を塗布します。



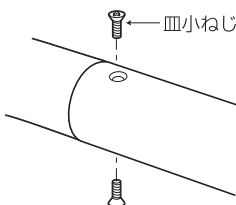
接着剤の塗布はねじ穴を避けて塗布してください。接着剤は粘性のあるものを使用してください。(コニシ製 ウルトラ多用途SU推奨)

④ パイプを差し込みます。



ポイント パイプの差し込みは、Oリングを切らないようにパイプを左右に回転させながらねじ込むように差し込んでください。

⑤ 皿小ねじで継手とパイプを固定します。



※ジョイント継手は下側のみです。

⑥ コーナー自在継手の場合

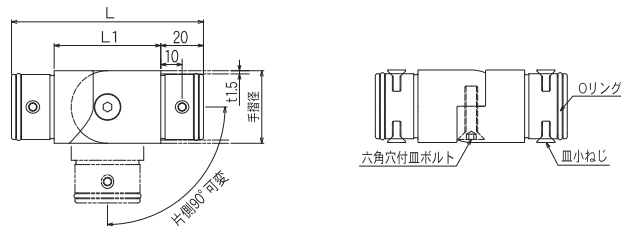
●六角穴付皿ボルトを本締めしてください。

⑦ 手摺パイプを挿入した後はみ出した接着剤はきれいに除去してください。

注意 推奨接着剤の場合、すぐ拭くと広範囲に接着剤が広がって拭き取りにくくなるので、接着剤が硬化してからカッターなどで切除するときれいに除去できます。

⑧ 最後に注意深く継手を揺らしてガタ付きが無いことを確認してください。

コーナー自在継手仕様



サイズ (手摺径)	鏡面 (#400相当)	ヘアライン	L	L1	重量 (g)
φ32	AK41613	AK41614	90	50	255
φ34	AK41623	AK41624	90	50	275
φ38	AK41643	AK41644	100	60	355
φ42.7	AK41663	AK41664	100	60	405

※材質：SCS14 (SUS316相当) ねじ類=SUS304